

6月から渡米し、あと数日でアメリカに来て4ヶ月、UIUCの授業始まって1ヶ月が経ちます。英語に対する恐怖心が薄れ、自信が付き始めた今日この頃、思い切ってサンドウィッチ屋にデリバリーの電話をかけました。準備万端で挑みましたが、思ったように注文することができず、緊張したのと同時に、非常に悔しい思いをしました。こうやっていくつも壁にぶつかるのだろうなあ実感しています。今回の報告書では、IEI(語学学校)、UIUCの授業、その他私が感じたことについて報告します。

IEI(Intensive English Institute)・語学学校

IEIはUIUCのキャンパス内に存在します。私は、そこに夏学期間(6月から8月上旬まで)通いました。IEIでの授業が始まる前に、口述試験、筆記試験が課せられ、これを基にクラス分けがされました。私のクラスは11人編成で、彼らの多くはアメリカでの大学・大学院進学を目標しており、授業に対する熱意は凄まじいものがありました。授業では、文法、リーディング、ライティング、リスニング、スピーキングと英語全般について、毎日4時間習いました。文法は特に問題なかったのですが、その他の教科については授業についていくのが必死でした。宿題も多く、5、6時間かけて宿題を終わらせたこともありました。一番印象に残っているのは、授業でプレゼンテーションを行ったことです。私は日本の現在と昔の服装の変化についてプレゼンテーションをしたのですが、担当の先生に「良かったよ、すごく準備したでしょう?」と言って頂き、大変嬉しかったです。IEIでの反省点は、宿題に追われて復習をあまりやらなかったことです。新しく習ったことを、自分で使うことによって自然に頭に入ってくるものもあります。しかし、新しい単語など、一度覚えたはずなのに思い出せないことが多々ありました。復習が大事だと改めて実感しました。



先生とクラスメイトとの集合写真



Chicago Trip にて

UIUCでの授業

私は、現在4科目12単位を履修しています。以下が現在履修している科目名です。

- ・ ESL114 Intro to Academic Writing
- ・ EALC250 Intro to Japanese Culture
- ・ CS101 Intro Computing: Engrg & Sci

・ CS103 Introduction to Programming

以下から各科目の説明をしていきます。

・ ESL114 Intro to Academic Writing

ESLとは英語を母国語としない人達のための英語教育で、この授業ではライティングを学んでいます。授業の形式は、アカデミックライティングに必要な要素や書き方について先生が投げかけた質問に個人あるいは周囲の学生と話し合い答えを出し、それを基に課題を仕上げていくという感じですね。その課題について、授業外で先生と個人面談をし、おかしい点を指摘してもらいます。非常に良い授業の形式であると思います。

・ EALC250 Intro to Japanese Culture

この授業は、IEIの先生に、リーディングスキルを上げるにはどうしたらいいかと尋ねたところ、この授業をお勧めして頂きました。私は、この授業で驚いたことがいくつかありました。まず学生数の多さです。大きな講堂に200人以上の学生が履修をしています。私は、日本の文化に興味を持っている学生がこんなにいると思いませんでした。この間の授業では、先生が「My neighbor-?」と問いかけたところ、学生が一斉に「Totoro!」と答えたので、となりのトトロを知っているということと、英語ではとなりのトトロを「My neighbor Totoro」と言うこと両方に驚きました。次に驚いたことは、授業中に先生の説明でわからないことがあると即座に学生が質問をする点です。これは日本ではあまり見ない光景です。しかし、未だ学生が何を質問したのか聞き取れないのが悔しく感じます。この授業を通して、リーディングスキルはもちろんのこと、日本のことを英語で説明する力が付くと確信しています。

・ CS101 Intro Computing: Engrg & Sci

この授業は、週3コマ、講義2時間、実習2時間に分けて行われます。学んでいる内容は、前半がMatlabで、後半にC言語を学びます。今のところMatlabだけを学んでいます。私は今まで学んだことがなかったので、非常に苦戦しています。講義は、ものすごいスピードで進んでいき、実習では、個人で実際にMatlabを使用し、課題をこなしていきます。私は、実習の時間だけでは課題を終わらせることができず、実習後も残ってやっています。

・ CS103 Introduction to Programming

この授業は、Pythonを使ったプログラミングの講義と実習を週3コマ2時間で行っています。Pythonは初めて学んだのですが、今のところ基礎だけをやっているの、何をやっているのかはコードを見ればわかります、しかし実際に先生が何を説明しているのかあまり理解することができず、この先が不安な科目でもあります。学部時代に勉強を怠ったプログラミングをリカバーするためにも優先順位を1番に勉強をしています。

・ 私が感じたこと

私はこの4ヶ月、非常に内容の濃いものであったと感じています。まずひとつに、様々な人と出会ったことです。私が日本で今まで通り生活していても出会うことがなかったであろうなあという人達と多

く知り合うことができ、彼らの話を聞くことで、世界はこんなに広いのかと改めて実感しました。また、異国の友達ができただけでなく、大きな収穫です。彼らと遊んだこと、旅行に行ったことは一生の思い出となるでしょう。他の国々の人達が、日本についてどういう印象を持っているのか聞いたこと、特に日本のエンターテイメントは世界に広く知れ渡っていることにも感動しました。まだまだ英語能力が未熟で、自分の意志を的確に伝えることは難しいですが、今学期の間に、「How can I say...」のフレーズが出てこないように頑張ります。以上。